

# 思いのままに

常務理事 伊藤郁郎

編集発行  
財団法人 不老会  
〒460-0008  
名古屋市中区栄  
2丁目10-19  
名古屋商工会議所内  
電話・FAX  
(052)203-4580  
ホームページ  
<http://furo-kai.or.jp>

どなたの言葉か憶えていないが、最近読んだ雑誌に「日本の民主主義はやがて勝手主義になる」ということを目にしたことがある。思うに今の世相はこれがピタリと当てはまっているような気がする。少し古いが東京での通り魔事件、最近では大阪のパチンコ店の放火事件、容疑者の動機を調べていく中で「誰でもよかった、世間を騒がせたかった」などの供述は全く身勝手極りのないものである。

衆議院解散総選挙前の政界における政治家達の動き、経済界の経営者の皆さんの雇用問題の考え方など勝手主義と思わざるを得ない。

もっともらしい理屈をつけて当事者は勿論、周囲の迷惑や困窮も省みず、勝手な振る舞いを平然とやってのける人が増えてきた様な気がする。

法律や規則は我々人間が考え制定するものである。どんなに研究し、きめ細かく気を配っても不完全なものでし

かない。必ず落とし穴があり隙間風のふきこむものである。こういう不完全さを防ぎ完全なものにしているのが常識、良識、道徳意識ではないだろうか。人々の中には法律や規則も知らず又学歴などの有無に関係なく、それよりはるかに離れたところで自らを厳しく律して生きる人がいる。特に半世紀ほど前まではそういう人は多かつた様に思う。

布施という教えがある。インドの言葉で「ダーナ」といい「他に与える」「喜捨」という意味だそう。布施にもいろいろあるが「無財の七施」という七種類がある。相手や周囲への気配り、心づかいも布施だという。

一、眼施 優しく思いやりのある眼で人に接する。眼は心の窓とも言。にらみつけたり上目づかいは止めたいものである。

二、和顔悦色施 ほぼ笑みに優る化粧なし。常におだやかな笑みのある顔で

いたいのものだと思う。  
三、言辞施 優しい思いやりのある言葉をかけ、悪意に満ちた刺のある言葉は使わない。口は禍の元という。特に注意したいものだ。

四、身施 出迎えたり挨拶したりして心から喜びの態度を示す。気のりしないような不快な態度をとらない。

五、心施 周りへの思いやりと気遣いの心をもつ。自己中心で他人のことは少しも考えないようなことであってはならない。

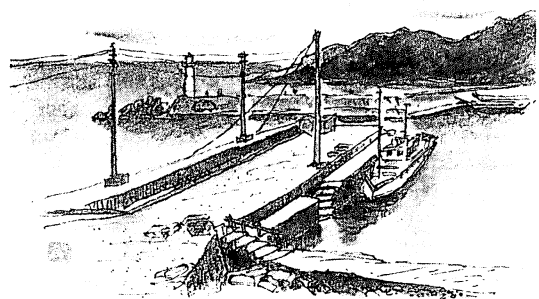
六、床座施 席を与える。電車の中で席を譲る。他人の難儀を見ても知らん顔をしない。

七、房舎施 家に招いて歓待する。人が訪ねてきた時、早く帰れと言わんばかりの態度をとらない。

昨今は、他人の心を察しようとしないうで平気で身勝手な行動をとったり口にする人が多い。何が因なのか良く分からないが、自己の権利を主張する余り義務を忘れていく。紙一枚にも表、裏がある様に権利と義務はバラバラにすることはできない。権利を多くし確実にすれば、自ずと義務も多く責任も強くなることに気づくことが大切である。

時代が悪い、社会が悪い、教育が悪い、親が悪いなどといっていないで、今一度皆が己の生き方をよく省みて、事件事故の少ない安定した明るい社会にすべく、一人一人がよく考えてみる。ことこそが大切なことだと思えてなら

ない。このような姿勢で生きていくことが人生を豊にし、安泰にする一番の道だと思ふ。



## 献体の塔清掃奉仕作業

- 一、担当ブロック 濃尾ブロック
- 二、支部 愛知西部、稲沢市、一宮市、西春日井岩倉、尾北、小牧市、春日井市、東濃、岐阜、揖斐本巣、大垣、養老
- 三、日時 九月十七日(木) 午前十時三十分より
- 四、場所 献体の塔前 広場
- 五、その他

○服装は帽子、長袖、タオル、などを用意しご参加ください。

○参加者はすべて勤労奉仕とします。

○不老会は事故責任は負いません。

### 風信子

## エコバッグVSレジ袋

高度成長期の日本で「三種の神器」といえば「テレビ、冷蔵庫、洗濯機」。これが一時期「3-C-C車、カラーテレビ、クーラー」となる。日本はエネルギー資源の無い国にもかかわらず、経済成長という言葉の陰で多大な有限資源を消費してきた。そして今、平成の「デジタル三種の神器」といえば「デジタルカメラ、DVDレコーダー、薄型テレビ」となる。「神器」達は何時代の時代もエネルギーが無ければ「ただの箱」である。

ここにきて、世界の資源の消費には待ったが掛かっている。日本政府も環境政策を積極的に実施せざるを得ない状況となってきた。因みに昨今経済産業省が示した「新三種の神器」は「太陽光パネル付き省エネ住宅、エコカー、グリーン家電」だそう。憧れの三種と言うよりは、三つ揃えるにはちょいと難点が多いように思えるのだが。

加協力出来るエコ活動もある。レジ袋有料のスーパーマーケットが増加中である。もちろん、スーパーは有料レジ袋で収益を上げるつもりはない。あくまでエコ奨励の一環である。レジ袋を使わない代わりにエコバッグを持参する。買い物に出掛けるとき、財布とエコバッグは忘れずに。ところが日々買い物に出掛け慣れていない人はエコバッグを忘れやすい。小職などは、レジの列に並んでから気が付いて地団駄踏む事度々。

さて、このエコバッグ、50回以上利用してやっとレジ袋の代用としての意味がある。エコバッグが製造される過程でも定量のCO<sub>2</sub>は排出される。レジ袋も同様であるが、レジ袋ひとつの製造時CO<sub>2</sub>排出量はエコバッグのその50分の1である。

今後は、自宅の玄関あたりにぶら下がっているエコバッグの活躍がますます期待されるわけだが、エコバッグを使わないエコな買い物手段もある。レジ袋の再利用である。見た目はエコバッグほど格好良くないが、複数回利用すればこれが一番手っ取り早いエコである。

### 閑話休題

さて、環境政策は政府のみが背負うモノではない。我々庶民だからこそ参

活躍する事のないエコバッグをそろそろレジ袋に代えてみようか。(格)

### 会員投稿

## 祖母の教訓

中村区支部 浜口 桂子

亡き母方の祖母は明治四年生まれでした。

私が昭和十九年、今の三重いなべ市上笠田に疎開中、祖母は農家故、朝星、夜星、よく働く人でした。折々、私のところへ来て、「お茶を一杯よんでおくれ」と一服しながら四方山話…。

「お前達は好きで一緒になったのやろうが、いつの世も、世の中、今日が昨日の続きであり、無事に何事もなく平穩であつても、明日はわからん。何もおこらず三度のゴハン頂いた昨日を今日感謝し、明日も、と神佛に合掌しなされや」と。「それからな、自分が何でもかでも、思ったこと、考えたこと、肚一パイ亭主ドノに喋つたらアカン。宿つた腹も、育てた親も、全部違うアカの他人さんじゃ。ご縁があつて一緒になり、お互いを信じあつて生活するんやが、人間どんなことが生じて別れるかしれぬ。水臭いこと教えるようじゃが、己の胸の考えごと、十あつたら、二つか、三つぐらいに止め、あとは決して喋らんこと。そして

この世で貧乏、金持問わず、信用できることはお天道サマとお月サマと自分と、自分の懐に持った金。この四つじゃ、お前が三十代、四十代と代が変

わつていくと、否、人生街道進んでいくうちによくわかつてくる。学校いってらうちはお客さんや、親が月謝を払い夢のようなことを喋つてるお前達は金儲けの真の辛さなんてわかりやせんが、結婚して一年、三年たつと、お互い地金が出てくる。その時に、いらんことべらべら喋つたことを相手に言われ、ことが大きゆうなる。人生勉強は学校へいったように月謝はいらん。だが、まわつてきたツケは大きいぞよ」と。あれから約六十年。愈々私も逝く日が近づいて参りました。米を作り野菜から黒毛和牛を育てた村一番の働き者と言われた祖母。外孫の私。あの世とやらへついたら、祖母に抱きついて目一パイ甘え、人生のいろいろを教えてくれたことに礼が言いたい。

先に献体して逝つた伴侶。道楽者でしたが、私は何一つ愚痴ることなく暮らしたので、我子らは、今、私からきき吃驚し、「お母さん、良く我慢したね」と、これも祖母のおかげ「一が悪けりや二も悪し、三、四も悪し、五も悪し」と。「元木に勝る裏木なし」とも。

今は年寄と暮さん人が多いけれど、私も、伊達に人生八十二年余生きちゃいませぬが、今、貝です。嫁さんは私の嫁じゃない。息子の嫁です。要らんこと言つて憎まれなくてよい。

黙して語らず 語れば必ずおちる 沢山沢山学びました。教えて下さつた他の皆さまにも感謝する日々です。ありがとうございます。

# 医学のおはなし

私たちが日常生活で正座をする機会は、生活様式の変化とともに、ますます減っています。そう言えば、日泰寺でしめやかに執り行われる解剖慰霊祭においても、最近椅子を用意されるようになりました。

ところで、正座は読んで字の如く「正しい座り方」なのでしょう。正座が一般的な座り方とされたのは、豊が庶民の家屋にも普及し、袴ではなく着物を着用するようになった元禄または享保間のことです。それ以前は、男性は胡坐や立膝、女性は鳶足(殿部を床に付け、踵を内側に爪先を外側に向けた肢位)など自由な座り方をしていたのです。胡座は高貴なヒトの座り方であり、茶席においても胡座で抹茶を点でていたのです。「胡座をかく」ことは、決して横

## 正座と膝関節

愛知医科大学医学部

解剖学講座教授

中野

隆

着ではなかったのですね。

正座を礼法や武道から考えてみましょう。目上のヒトから用事を命じられても、相手から竹刀を打ち下ろされても、正座から直ぐに立ち上がることは出来ません。日本間の襦を開閉する時のように跪く座り方を跪座と言います。跪座は、直ぐに立位になることが出来る肢位であり、礼法や武道における正式な座

であり、その角度は160度を超えます。この時、大腿骨は後方へ大きく移動するため、脛骨の上面から逸脱して亜脱臼の状態になります。また、大腿骨と脛骨の隙間(関節裂隙)の内側部は、離開してしまいます。正座は、医学的にも「正しい座り方」ではないのです。正座から立ち上がる時、足がしびれて立ち上がれなくなるのは誰もが経験すること

り方です。正座は、礼法や武道において「正しい座り方」ではなかったのですね。

正座を医学的に考えてみましょう。膝関節は、大腿骨(太ももの骨)と脛骨(向う脛の骨)、膝蓋骨(膝のお皿)で出来ています。正座をすると膝関節は強く屈曲しますが、体重負荷による他動的な屈曲

です。足のしびれは、総腓骨神経という神経の圧迫によるものです。足首の関節を足の甲に向け、足の指を伸ばすことが出来なくなりま

- 平成二十一年度
- ### 第一回五大学連絡協議会
- 日時 平成二十一年七月七日(火)  
場所 名古屋商工会議所ビル 会議室  
出席者 五大学解剖学教授及び実務担当者、不老会正副理事長、常務理事、五大学部会長 計二十三名
- 次の事項について協議を行いました。
- ① 不老会員の動向
  - ② 平成二十年事業報告及び決算報告
  - ③ 平成二十一年度事業計画及び予算
  - ④ 会員の死亡時の連絡先の一本化
  - ⑤ 募金箱の設置状況
- 半田市・常滑市・知多南部・阿久比
- ### 四支部合同総会案内
- 知多地域南部の四支部が合同総会を開催します。
- ① 日時 十月九日(金) 午前十時より
  - ② 場所 半田市福祉文化会館 (名鉄・知多半田駅西)
  - ③ 講演 認知症予防について ケアマネージャー大崎千尋氏
  - ④ 昼食を準備しています。
- ※各会員へは通知済みです。まだ返事の出ていない会員は、至急出して下さい。
- (返信用ハガキで九月十日までに)  
お問合せ：半田市支部長 服部康雄  
(〇五六九)二一―八五四六

(財) 不老会名古屋大学部会総会の  
ご案内

平成二十一年度(財)不老会名古屋大学部会総会を左記のとおり開催いたしますので、会員の皆様には多数ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

日時 十月八日(木) 午前十一時より  
場所 覚王山日泰寺(名古屋市千種区法王町)  
地下鉄東山線「覚王山駅」下車徒歩十五分

ご出席される会員の方は、準備の都合もありますので、誠にお手数をお掛けしますが、ハガキに住所・氏名・会員番号をご記入の上、九月二十四日(木)までに左記へお送り願います。お昼は粗飯を用意いたします。

なお、当日午後一時三十分より同寺にて、名古屋大学医学部解剖弔慰祭が執り行われます。

(財) 不老会名古屋大学部会

会員 各位

(財) 不老会名古屋大学部会長

名古屋大学医学部長

久野 博足  
祖父江 元

送付先

〒四六六一八五五〇

名古屋市昭和区鶴舞町六五

名古屋大学医学部解剖学教室(献体事務室)

本案内をもって通知に代えさせていただきます。

(財) 不老会愛知学院大学部会総会  
並びに第四十七回解剖慰霊祭のご案内

平成二十一年度部会総会を左記のとおり開催し、引き続き解剖慰霊祭を相営みますので、ご多忙のことと存じますが万障お繰り合わせの上、会員の皆様多数出席賜りますようご案内申し上げます。

記

部会総会

日時 平成二十一年十月八日(木)

午後一時より

慰霊祭

日時 平成二十一年十月八日(木)

午後二時より

会場 愛知学院本部 講堂

〒四六四一八六五〇

名古屋市千種区楠元町一〇〇

電話 〇五二一七五一一二五六一

(地下鉄東山線・名城線 本山駅下車

一番出口より徒歩十分)

(財) 不老会愛知学院大学部会

会員 各位

(財) 不老会愛知学院大学部会長

愛知学院大学長

加藤 次男  
小出 忠孝

(財) 不老会愛知医科大学部会総会の  
ご案内

平成二十一年度大学部会総会を左記のとおり開催しますので愛知医科大学に登録されている会員の皆様におかれましては、多数ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

日時 十一月七日(土) 午前十時三十分から  
場所 愛知医科大学本館 たちばなホール

ご出席くださる方は、準備の都合がありますので誠に恐縮ですが、ハガキに住所、氏名、会員番号、「部会総会出席」とお書きのうえ、十一月四日(水)までに左記あてにお送りください。

〒四八〇一一九五

愛知県愛知郡長久手町

愛知医科大学

医学部事務部 不老会係

(財) 不老会愛知医科大学部会

会員各位

(財) 不老会愛知医科大学部会長

愛知医科大学医学部長

武田 幸生  
石川 直久

◎本案内をもって本学部会員皆様への通知に代えさせていただきます。

なお、当日は、地下鉄「藤ヶ丘」駅北口発の大学スクールバスをご利用ください。

# 藤田保健衛生大学医療系学生に対する

## 講演会の感想文

医学部二年生

加藤 理恵子

今年の四月から医学部二年生に進級し、いよいよ二学期からの解剖学の実習が始まるということで、今回解剖学実習に関する講演会を拝聴した。その中で解剖学の先生方を初め、不老会の方々にも足を運んでいただき、貴重なお話を聞くことができた。不老会がどのようなものであるか、またどういった方々が登録されているのかについて、一年生の医療コミュニケーションの授業において学習し、そして実際に不老会の方とお話をさせて頂く機会があった。その時に、不老会の会員の方がどのような考えをもって不老会に登録されたのか、これからの医学にどのような期待を寄せていらっしゃるか、直接お顔を拝見しながら聞かせて頂く事ができ、大変心をうたれたことを覚えている。

日時 平成二十一年四月十三日  
場所 フジタホール二〇〇〇  
講師 解剖学教授  
不老会理事長 小田 悦雄  
保健衛生大学部長 近藤 弘子

医学部二年生

岩本 翔吾

今回の講演会は本当に意味のあるものだと思います。私たちは二年生にあり、解剖の実習をするにあたり、この講演会を聴くことによって、献体についてさまざまなことを考えさせられたと思います。また、これから医師になるために医学の勉強をする私たちにとって、絶対に必要な解剖の実習は大切なもので、それをするにあたりこの講演会は有意義なものでした。本当にありがとうございました。

献体とは、医学・歯学の大学における解剖学の教育・研究に役立たせるため、自分の遺体を無条件・無報酬で提供するのをいいます。「自分の死後、遺体を医学・歯学の教育と研究のために役立てたい」ところを志した方が、生前から献体したい大学またはこれに関連した団体に名前を登録しておき亡くなられた時、遺族あるいは関係者が

その遺志にしたがって遺体を大学に提供することによって、はじめて献体が行われることとなります。献体になる方々のお話を聴いたことは本当に貴重な体験だったと思います。この方達の崇高なお考えを聴くことで解剖の実習に対する心構えができたと思います。本当に貴重な体験をありがとうございました。不老会の存在を知ってすぐに不老会に登録しようと考えたというお話がありました。その考えは普通はすぐに答えを出せるものではないと思います。その中で、すぐにそういうご判断をできるといふことにとっても感動をおぼえました。また、その方はご家族にも不老会のことを本当に理解してもらい、その家族も不老会に登録したとおっしゃっていました。本当に高貴なおおえの方だと思いました。

今回の講演を聴いて献体についていろいろ考えました。献体の最大の意義は、みずからの遺体を提供することによって医学教育に参加し、学識・人格ともに優れた医師・歯科医師を養成するための礎となり、医療を通じて次の世代の人達のために役立つということだと思います。

今から六十年以上前、愛知県に在住しておられた久野庄太郎さんのお話である。そこで昔から知っている愛知用水が、不老会と関係しているということを知り驚いた。また、不老会の会員の方々の意思をあらためて伺い、そして今現在、藤田学園に登録されている不老会の生存会員の方が千四百名もいらっしゃるということを知り、大変感銘を受けた。これほどたくさんの方々の志の高い、かつ無償の奉仕の気持ちを決して無駄にしてはならないと、心から実感した。そのためには実習の意義と目的をしっかりと理解して、実習に望むことが大切である。また献体提供者と、その遺族への敬意を決して忘れることなく、常に真摯な姿勢で実習を行わなければならない。

昨年不老会の方のお話の最後に「がんばっていい医療者になって下さい。」と言われたことが忘れられない。こうした方々の気持ちや期待を無駄にしないためにも、今後いっそうの努力が必要であると感じた。そのためには二学期から始まる解剖実習の時だけではなく、現在学んでいる講義はもちろん、他のすべての科目も、全力で勉強しなくてはと再認識することができた。

支部総会開催状況

支部名	月・日	参加人数
瀬戸・尾張旭	6・20	28
岡 崎	6・26	65
小 牧 市	6・30	16